

令和8年度 松江歴史館 企画展

松江の町人 太助の日常 - つらつら、おぼえ日記 -

会 期

令和8年

7月17日(金)

~9月23日(水・祝)

会 場



松江市立

松江歴史館



江戸時代
後期

おぼえ 太助が記した日記帳「大保恵日記」



松江市指定文化財

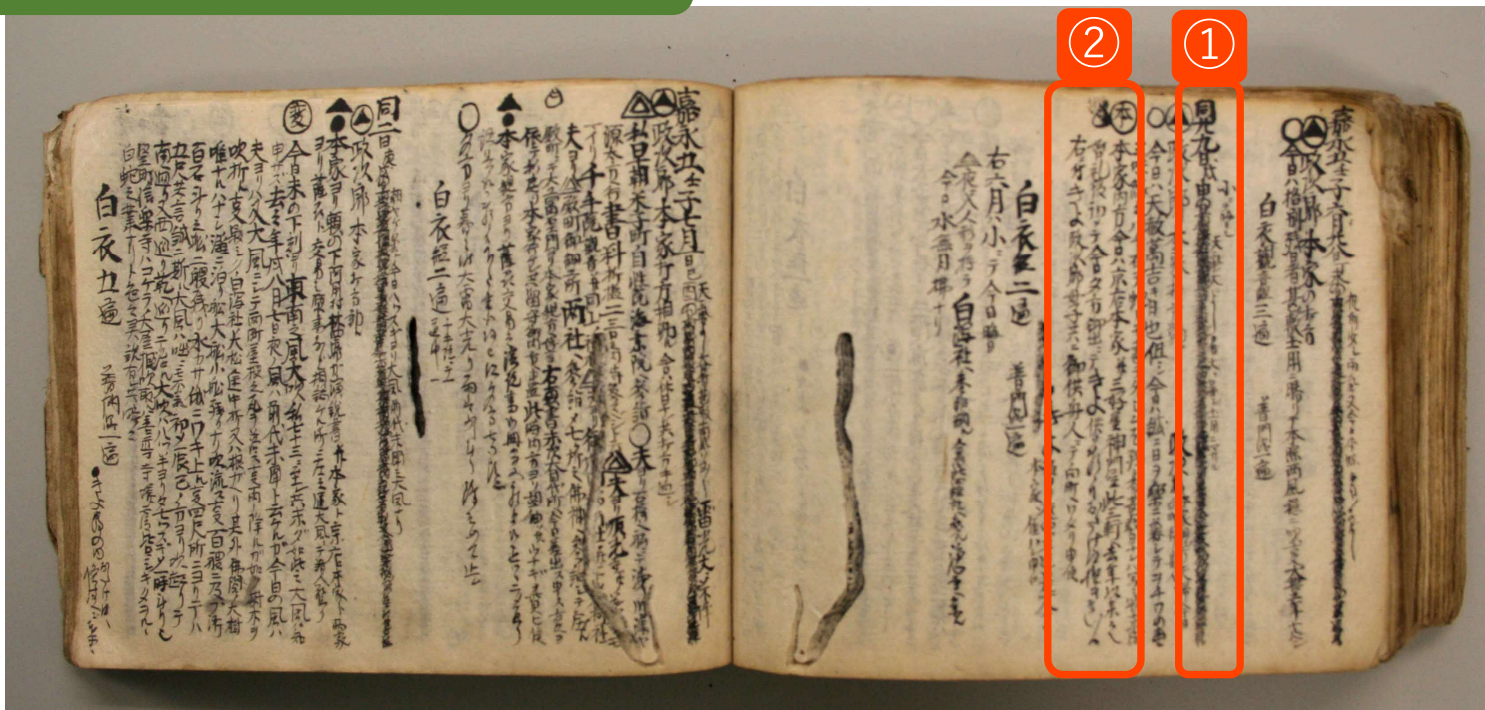
大保恵日記
〈信楽寺所蔵(松江歴史館寄託)〉

1826(文政9)年～
1854(嘉永7)年

二十九年間の記録
太助に起こった日々の出来事

1852(嘉永5)年6月29日の日記より

※日付は旧暦。当時の6月は現在の7月に当たる



訳) ①6月29日、戌申の日、天気よし。土用の日にも増してとても暑い。

②和多見新屋の奥さん(おりつさん)が、末次の京店新屋・三好屋・神門屋の3軒へ、去年2月の婚礼後初めてお出掛けになる。夕方、妻のきよを供に、息子の政次郎を舟人にして、(おりつさんの)娘のおたけ様を連れて参る。

「大保恵日記」の中から抜粋し「江戸時代の今日、太助に起こった出来事」を発信中

松江歴史館 公式X/Instagram
/Facebookをチェック!

9月23日まで毎日更新!



< X >



< Instagram >



< Facebook >



太助のココロがときめいた娯楽

みどころ②



富桶と富駒
〈出雲市所蔵〉

使われた富桶と富駒
杵築大社の富くじでも
きづき

太助が礼拝した仏像

みどころ③

141 cm

重要文化財

木造十一面観音菩薩立像
〈浄音寺所蔵〉



十一面観音菩薩
第二十四番浄音寺の
三十三所霊場の一つ

<記念講演会>

要申込

大保恵日記と町人太助

- 松江城下の暮らしぶり -

日時：9月5日(土) 14時～15時30分

講師：小山 祥子 (松江市史料・埋蔵文化財課)

会場：松江歴史館 歴史の指南所

定員：60名 (先着順)

申込先：松江歴史館 (☎ 0852-32-1607)

関連イベント②

太助が毎年参加した 杵築大社の富くじを体験!

“富くじ”抽選会

抽選日:

1回目 8月16日(日)

(対象:7月17日以降、8月16日抽選開始までに観覧された方)

2回目 9月19日(土)

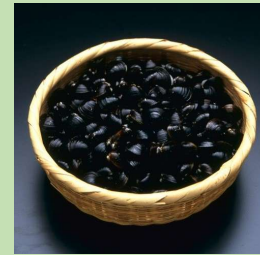
(対象:8月16日抽選以降、9月19日抽選開始までに観覧された方)

各回 10:30~ 受付開始 / 11:00~ 抽選

参加方法:

企画展観覧者に配布する **抽選会参加券** を持参

【景品の一例】



〈宍道湖しじみ〉



〈松江の和菓子〉

観覧料

7月1日～ 中学生以下は無料!

区 分	料 金
松江市民	340円
松江市民以外	680円

※企画展のみの料金

※市民料金での観覧にあたっては、現住所が確認できるもの（例：マイナンバーカード）の提示が必要

開館時間

9:00～17:00（観覧受付は16:30まで）

休館日：毎週月曜（祝日の場合は翌平日） ※8月10日（月）は開館

